

J R 東海 労 幹 関 西 地 「 申 」 第 44 号
2 0 1 4 年 4 月 8 日

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部関西支社
支社長 河原崎 宏之 殿

J R 東海 労働組合新幹線関西地方本部
執行委員長 小林 國博

大阪仕業検査車両における「2014年度ダイヤ改正」に関する申し入れ

3月15日のダイヤ改正から約半月が経過した。しかし大阪仕業検査車両の現場では、ダイヤ改正前に会社が行った説明とは状況が大きく異なり大変忙しく混乱が生じている。

よって、以下のとおり申し入れるので、労使協議の場を設定すること。

記

1. 会社の説明では、ダイヤ改以降の大仕両の検修業務量として申告及び折り返し本数等は昼17本、夜12本としているが、3月15日以降の業務実態は実際にはもっと多い。3月15日以降の大阪仕業検査車両における申告及び折り返し本数等の作業実績を明らかにすること。
2. 「1」項に関連して、なぜ会社説明と異なるこのような作業実績となるのか明らかにすること。
3. ダイヤ改以降の大仕両の要員について、新大阪引上線路増設に伴い大仕両の申告業務が減となるため日勤担務を1名減としたが、本年のダイヤ改を前後してどれだけ申告及び折り返し本数等が減になったか、昨年3月16日(土曜日)と本年3月15日(土曜日)のダイヤ改後からこの申し入れに基づく業務委員会開催日近日までの大仕両における同曜日における業務量対比を明らかにすること。
4. 3月の勤務表より「テ0」勤務が指定されている。会社は「テ0」指定について申告作業の業務量による旨を説明しているが、実際何本以上の申告本数で「テ0」を指定しているのか明らかにすること。
5. 「テ0」の作業ダイヤによると、一度に2時間30分の休憩(17時15分から19時45分)が指定されている。このことにより、その後の勤務時間が長く、また他の休憩が短くなる弊害が発生している。なぜ、このような作業者に負担の大きい作業ダイヤとしたのか明らかにすること。

6. 夜の申告業務の増に伴う「テ0」指定なら、社員の疲労や前項で指摘した休憩時間等を考慮すると夜勤を増やすべきと考えるが、「テ0」を夜勤に変更する考えがあるか明らかにすること。また「テ0」を夜勤に変更する考えがない場合はその理由を明らかにすること。
7. 大仕両で電車の入れ替えが遅れる原因の一つとして、協力会社である「株式会社関西新幹線サービック」の「新幹線車両清掃整備」作業の遅れ等がある。この作業遅れを少しでも解消し円滑な業務遂行を図るための一手段として、会社として株式会社関西新幹線サービックで新幹線車両清掃整備作業を行っている班を増やすように指導する等の考えはないのか明らかにすること。

以上